

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
0724-1		個店の機能強化と商店街機能の充実	会計	01	一般会計
			款	07	商工費
基本	45	住む人にとって魅力ある商店・商店街をつくる	項	01	商工費
策	2	個店の機能強化と商店街機能の充実	目	02	商工費
			細目	104	中心市街地等商店街活性化事業
			細々目	01	中心市街地等商店街活性化事業
基本計画該当頁		167	行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード	160200	評価者氏名	川崎末博	連絡先
	名称	産業振興部商工政策課			22 - 9672 (内線) 2750

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	商品及び店の魅力づくりに悩んでいる事業者 (対象件数)	・個別店舗の機能と魅力が増し、サービスが向上し、顧客の流出が減る。 ・商店街のにぎわいが回復される。
根拠法令・要綱等	伊賀市補助金交付規則	
開始年度	平成 15 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	
本年度事業内容	・個別店舗の機能及び魅力を高める研修を上野商工会議所に委託 ・自店の逸品として他にはない独自の商品やサービスを設定し、それを個店及び共同でPRしていく。(逸品フェア) ・アドバイザーを招いて研修及び店舗指導を行う。	・地域密着型商法を確立するため、平成15年度から逸品研究委託、16年度から一店逸品運動を行った。 ・一層の魅力の創出を図る必要がある。 ・行財政改革大綱による補助金等の削減に従い、平成19年度までに補助金等を削減した。
状況変化等		

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
一店逸品研究会の開催回数	回	目標 6 実績 6	目標 6 実績 6	6	6
逸品フェアプロジェクト会議開催数	回	目標 5 実績 5	目標 5 実績 5	6	6
一店逸品研究会参加商店数	店	目標 80 実績 78	目標 80 実績 86	90	90

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
逸品フェア顧客アンケート回答者数	顧客のうちアンケート回答者数を指標とするが、期間中の顧客数を推測することができる。	人	目標 513 実績 513	目標 780 実績 780	850	900
逸品フェア参加商店数	共同でPRすることにより、事業効果を高める。	店	目標 25 実績 22	目標 25 実績 22	24	25

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	・商店街が厳しい環境の中、商店が存続していくためには魅力ある個店の存在は必要不可欠です。 ・魅力ある個店づくり推進していく手法として、高付加価値のある商品開発などにより「一店逸品事業」を展開していく。 ・地域密着型の商法を展開することにより、顧客を確保し、賑わいの回復を展開するため、長期的な事業の展開が必要である。
有効性	3	・個店の体質改善を目的として、魅力ある商店の集積が商店街の魅力を高めることになり、市街地の活性化につながる。 ・フェア参加者商店数及び顧客も増えている傾向にあり、それぞれの魅力アップにつながっている。
達成度	4	・ほぼ計画どおり達成できた。
効率性	3	・逸品フェアの開催については受益者負担の改善余地がある。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	現状維持	中心市街地活性化計画に基づく商業の活性化に関わる事業であり、逸品フェアについては、継続的に個店への集客を図るよう、事業内容を改善検討する

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	事業内容	まちづくり推進事業委託(逸品研究委託)			466	まちづくり推進事業委託(逸品研究委託)			350	まちづくり推進事業委託(逸品研究委託)			250	まちづくり推進事業委託(逸品研究委託)			250	まちづくり推進事業委託(逸品研究委託)			250	まちづくり推進事業委託(逸品研究委託)			250
		中心市街地等商業活性化事業逸品フェア開催補助			430	中心市街地等商業活性化事業逸品フェア開催補助			350	中心市街地等商業活性化事業逸品フェア開催補助			350	中心市街地等商業活性化事業逸品フェア開催補助			350	中心市街地等商業活性化事業逸品フェア開催補助			350	中心市街地等商業活性化事業逸品フェア開催補助			350
進捗率(%)		事業費計(A) 896				事業費計(A) 700				事業費計(A) 600				事業費計(A) 600				事業費計(A) 600							
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト(A)+(B)		2,336				2,140				2,040				2,040				2,040							

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	896	700	600	600	600
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	896	700	600	600
	計	896	700	600	600
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				